



平成22年11月2日

各 位

会社名 前田建設工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小原 好一
(コード番号1824 東証第一部)
問合せ先 経営管理本部財務部長 中島 信之
(TEL 03-5276-5114)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である株式会社前田製作所（ジャスダック上場）が、本日、平成23年3月期第2四半期連結業績予想の修正を行いましたので、お知らせいたします。

なお、当社の業績予想につきましては、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

添付資料 株式会社前田製作所開示資料
「業績予想の修正に関するお知らせ」

以 上

各 位

会社名 株式会社前田製作所
 代表者名 代表取締役社長 土屋 俊一
 (JASDAQ・コード 6281)
 問合せ先 財務部長 高木 文雄
 電話番号 026-292-2225

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 22 年 8 月 5 日付「平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,800	△150	△160	△200	△12.45
今回修正予想 (B)	10,300	△300	△280	△320	△19.92
増減額 (B - A)	△500	△150	△120	△120	—
増減率 (%)	△4.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	9,574	△864	△874	△1,184	△73.71

修正の理由

当第 2 四半期累計期間における、当社グループが関係する建設業界は、住宅着工件数、民間設備投資は緩やかに回復しているものの、公共投資は、一部地域に対する災害復旧工事はありましたが、政府建設投資の落ち込みが大きく、総じて低調に推移いたしました。

このような環境下において、当社グループは、本年度を初年度とする中期経営計画に基づき、利益体質改善を図るための総経費削減を含む「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでおります。

建設機械関連事業においては、建設機械関連商品の販売は前年同期に総需要が大幅に減少した反動から増加したものの、建設機械関連レンタル、建設機械関連整備は、建設投資の減少に伴う建設機械の稼働低下から前年比微増に止まり、予想値を下回る見込みとなりました。

産業・鉄構機械等関連事業においては、産業機械関連製品が、国内ではレンタル業界の投資抑制の影響、海外では、新たに取り組んでいる米州は伸長いたしました。主要マーケットである欧州は、円高の影響から「かにクレーン」の販売が伸び悩み、全体では微増に止まり、やはり予想値を下回る見込みとなりました。

さらに、鉄構機械関連製品では、IT 業界において、生産に回復は見られたものの製造設備の増強にまでは至らず前年並みの受注に止まりました。

以上のことから、当第 2 四半期累計期間の売上高は 10,300 百万円(前回予想比 500 百万円減少)となる見込みであります。

利益面については、売上高の計画未達を埋めるべく、総経費削減に努めましたが、営業利益△300 百万円(前回予想比 150 百万円減少)、経常利益△280 百万円(前回予想比 120 百万円減少)、当期純利益△320 百万円(前回予想比 120 百万円減少)となる見込みとなりましたので、平成 22 年 8 月 5 日に公表いたしました第 2 四半期累計期間連結業績予想を修正させていただきます。

なお、通期の業績予想につきましては、第 2 四半期の業績の修正を踏まえ、精査しましたが、下期において、建設機械関連事業の建機関連レンタル及び雪寒機械レンタル稼働が高まる見込であること及び産業・鉄構機械等関連事業では、先送りされていた IT 関連の設備投資が見込まれることから、現時点におきましては、平成 22 年 8 月 5 日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

個別業績予想数値は、個別情報の重要性を踏まえ、投資情報としての重要性が大きいと判断しているため、公表を行っておりません。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上